

# 《おすすめ絵本》

こんな本はいかがでしょうか！

## \* 赤ちゃんに、初めての絵本として

- ① **かおかおどんなかお** 柳原良平/作・絵 こぐま社  
笑った顔や泣いた顔、読んでいる方もついつい百面相になります。赤ちゃんは、いろんな表情を見せてくれます。
- ② **おててがでたよ** 林明子/作 福音館書店  
すっぽりかぶった衣服から赤ちゃんが手を出します。続いて、頭、足と 出していく赤ちゃんのしぐさのかわいいこと。
- ③ **いないいないばあ** 松谷みよ子/文 瀬川康男/画 童心社  
赤ちゃんは、いないいないばあが大好きです。心地よい繰り返しに赤ちゃん大喜びです。繰り返し絵本の決定版です。
- ④ **じゃあじゃあびりびり** まついのりこあかちゃんのほん2  
まついのりこ/作 偕成社  
水はじゃあじゃあ、紙はびりびり、赤ちゃんに身近なものが、リズムカルな言葉と  
いっしょに、出てきます。

## \* なかなか寝てくれない子に

- ① **おやすみなさいコッコさん** 片山健/作・絵 福音館書店  
いろんな理由をつけて、意地を張ってなかなか眠らないコッコさんと一緒に、ついには眠りについてくれるでしょう。
- ② **ねないこだれだ** せなけいこ/作・絵 福音館書店  
リズムカルな言葉と楽しい貼り絵で、子どもの怖いけど大好きなおばけが、でてきます。怖くて目をつむって、そのまま眠ってくれるかも。

## \* 楽しい気持ちになりたいときに

- ① **もこもこもこ** 谷川俊太郎/作 元永定正/絵 文研出版  
大人にも子どもにも、とっても魅力的な本です。読み方で、短い言葉と色や形が変化していくきれいな絵のイメージがさまざまに変わります。
- ② **ぴょん** 松岡達英/文・絵 ポプラ社  
縦開きの本です。飛び立つ前のバッタや蛙の真剣な表情と勢いよく飛ぶところがエネルギーにあふれていて、元気をもらえます。

## \* 自分の世界を持つようになった子に

- ① **かいじゅうたちのいるところ** センダック/作 神宮輝夫/訳 富山房  
お母さんにおこられたいたずら坊主のマックスが怖いかいじゅうたちと楽しい時間を過ごした後、家に帰ると、ほかほかごはんが待っています。帰るところのある安心感にほっとします。

どの子にもきっとピッタリな絵本が見つかります。楽しんでくださいね。